



申17号

## 2026年度賃金引き上げ等に関する申し入れ

26春闘

申18号

## 2026年度夏季手当等に関する申し入れ

第2回団体交渉  
2期日目を行う! ②



### 組合員・社員から寄せられた労働実感について訴える! その1

#### 営業職場

要員不足や効率化で他駅業務や企画業務等が増えるが給料増えない。モチベーションなんてない/休日出勤、急な勤務変更、窓口を欠で営業しているがまったく改善されない/輸送障害が頻発し、苦情を受ける頻度が高い。コスト削減のせいなのに、心無い言葉を何度も投げかけられている/毎日の様に大幅遅れ、頭を下げてばかりなのに評価されなければ納得できない/青森地区では大雪で、お客さまから罵声を浴びせられながら、案内や証明、払い戻し手続きで長蛇の列/キュンパスなどの割引切符指定席満席が続き、窓口での1人当たりの対応時間が長く苦勞している/キュンパスのせいで通勤等で利用しているお客さまからの苦情が多く疲弊/本当はキュンパスはやめてほしいと思いつつ踏ん張っている/訪日外国人への振替輸送の案内に苦勞する/今年はダイヤ改正だけではなく運賃改定で確認事項が多いことや増徴での対応、四季島対応など普段とは異なる業務が多く働き度は過去最高だ/運賃値上げと制度改正で、現場は勉強会や自習など苦勞している/運賃改定、営業制度改正、遺失物新システム導入等、膨大な資料を学習し、勉強会を企画し資料を作ることを泊まり勤務の合間で行っている/一部管理者だと思いが、管理者が異常時でも前面にたたない/融合と連携を一般職には求めながら自分の仕事しかしていない/駅総体で対応すると交渉回答され、出面が減られるが一般社員の業務量が増えるばかりである

#### 乗務員職場

要員不足で毎日休日出勤が発生。兼務をしている人のやりくりで何とか列車運用に穴を空けずに回している状況。体調悪くても人がいないため休むのをためらってしまう。安全の視点から見ても異常である/職場では勤務作成の時点で、毎月驚く程の件数の休日出勤がある上、突発もあって人によっては毎月2回休動している人も。その上で委員会や企画業務をやっている。労働密度は確実に増えている/休日勤務のお願いが多く、落ち着いて休めない。休日勤務で臨時列車を走らせるのはおかしい/運転、車掌、MV案内、改札業務、はこびンに加え、何かにつけて説明動画の視聴や、勉強会など時間外労働ありきで、インターバルが大きく減少している。休日出勤ありき、車掌がいない分をハイブリッド乗務員、管理者、当務主務に頼り何とか回している/活躍フィールドの拡大を進めているが、一方で知識や習熟度の課題がどうしても出る。やるべき事を増やしている割に効果を感じない。やれる事増えても、賃金が上がらない/業務内容は増える一方、能力昇給ではモチベーションが上がらない/教育面が雑になっている。当直副長が乗務員を兼務するにあたり、要員不足のために行路に乗務させず、当直明けで乗務させて一本乗務にさせている。要員を確保しているという本社と現場においてかなり乖離している/何でも屋ばかりで安全が疎かになっている。この先安全が守れるのか不安/なんでもやるが中途半端な素人集団になっている。あれもこれもやらされ本来業務に集中出来ない。輸送障害も続出し考えを改めるべき。プロフェッショナルを大切にしないと技術継承出来ない。

#### 検修職場

昭和採用の先輩が本体エルダーを残し退職された。人が減っていると実感する。車両センターは保全検査をしなければならず、保全の要員を確保してから他の業務に人を割り振る。臨検の人数に余裕がなく業務を減らす判断をする日がある。車両は修繕されずそのまま。臨検で修繕されなかった故障は保全検査で行う。保全は修理時間を確保していない。結果、時間一杯、又は超勤で対応する。業務量が増えたと感じる。根本は要員不足だ/機械化で仕事は減っているというが、そのための機器が増えて、むしろ仕事は複雑化して重くなっている/グループ会社で人が足りない。「人が来ない、育たない、辞めていく」と言いながら、「より仕事を厳しくしなければ」と言っている管理者がいる。信じられない。プロパーからも「(良いのは)本体だけですよ」とも言われる。グループの牽引をしないと、グループ会社の経営の根幹も揺らいでしまう/仕事は減らないのに人は減る一方。人手不足感しかない/1人で何件も修繕対応するときもある/会社は職責を重視すると言っているが、誰がかけても業務は成り立たない。チームワークが大事な仕事であることから、ベースアップや夏季手当は誰にも等しくあるべきだ/職責に重きを置いて検討していくとあるが、現場では職責を越えて仕事をしている。安全を確保することとの整合性がない。

#### きかく・かんり

(指令職場)体調不良などの突発で休まれると予備の人数がいないため、対応せざるを得ず予定が狂ってしまう。人がいないと現場は回らないというのが現状である/年休を1回取得しても、休日出勤を1日やらないといけない状況で、休日数が増えてもその分休日出勤が増えたら意味がない/超勤が前提での担務となっているなら止めるべきだし、こんなことでは後輩が育たない/単線区間の棒線化で交換できないから運転整理できない。多少の遅れが戻らず増大化する/終電の繰り上げを行ったが、車両清掃が終わらずに電気を落とせない。会社の想定通りになっていない/(企画部門)融合と連携で要員を増やさず、役割だけ増えている/職場に余裕がなくなり、常に忙しい。また、職場によって働き度が違いすぎる/業務の融合と連携で新たに覚えることが増加し、心理的な負担が増加している/社員一人ひとりの業務に対する責任が今まで以上に大きくなり、業務量も増えている/一人で二役三役と仕事をしていて、過去最高度の働き方である。営業収益も増収増益のため、払えない理由はない

③に続く